

## ダイヤモンド☆ユカイの子育て世代へのエール



### 三重県総合文化センター開館20周年記念事業 ダイヤモンド☆ユカイトーク&ミニライブ 「飾らない生き方。」～オトコ★フニン★イクジ～

2014年6月8日(日) 開演/13時30分(開場/13時)

場所: 県文化会館 中ホール  
料金: 無料(要事前申込・先着順) 申込開始: 3月20日(木)～  
※託児あり(0歳～小学校3年生・1人1,000円・申込締切5/25)  
※公演中の写真撮影および、録音は禁止とさせていただきます。  
※公演終了後には、CD・著作の販売、サイン会を行います。

**センター開館20周年記念の  
スペシャル対談を開催!**

「イクメン」―単なるお手伝いではなく、育児休暇の取得を含めて育児に積極的に関わる男性を称したこの言葉は、ひとつのムーブメントとして浸透しました。男性の育児参加は増加傾向にあります。が、まだまだ実態としては、「家事・育児は女性がするもの」という固定的な意識や、日々の長時間労働によって家事や育児に関わりたくてもできない方が多くいるという現状があります。

そこで今回、ロックシンガー、ダイヤモンド☆ユカイさんを迎え、自身の不妊治療体験から、男性の不妊治療の重要性や子育てについてお話をうかがいます。

### 男性が語る、不妊治療や 子育てから見たこと

日本で不妊に悩むカップルは約6組に1組、およそ50万人が何らかの不妊治療を受けていると言われていますが、その多くは女性を対象としたもの。しかし、実は不妊の原因の48%は男性側にあるとされています。不妊治療について男性から語られることが少ない中、ダイヤモンド☆ユカイさんは自ら無精子症であることを告白し、著書「タネナシ。」(講談社)を発表。自らの苦悩や決して平坦ではなかった道のりを語ることで、不妊症

で悩む人びとを励ましています。

夫婦で共に不妊治療を乗り越え、今では3人の子どものパパであるユカイさん。パパとして、夫として、家族とどの様にかかわっているのか。不妊治療の体験から現在の子育てまで、「飾らない生き方」についてお話しいたします。

対談相手には、自身も3人のお子さんのパパであり、「Fathering」父親であることを楽しもうをモットーに活動するNPO法人ファザリング・ジャパンの徳倉康之さんをお迎えします。ぜひご夫婦、ご家族でお越しください!

### プロフィール ダイヤモンド☆ユカイ

1962年東京生まれ。1986年、伝説のロックバンド「RED WARRIORS」のボーカルとしてメジャーデビュー。人気絶頂期の1989年、わずか3年の活動で日本武道館公演を最後に解散。その後「ダイヤモンド☆ユカイ」として、ソロ活動を開始する。現在は音楽活動を中心に、舞台・映画・バラエティ番組に出演するなど幅広く活躍する。私生活では47歳にして初めてパパになる。2011年に自身の不妊治療と夫婦の愛と葛藤の日々を綴った「タネナシ。」を発売し、大きな反響を呼んだ。同年11月には双子の男の子も誕生し、現在1女2男の父親。昨年「タネナシ。」の続編として愉快的子育てを写真と共に綴った「育爺。」も発売。また、11月にはカバーアルバム第二弾「RESPECT II」を発売した。

6/7±6/8日  
「フレンテまつり」×  
「HAPPY MEETS×  
ママまつり2014 in 三重」

フレンテみえ登録団体による舞台発表や活動の展示、フリーマーケット、ミニ講習など、大人も子どもも楽しんでいただける内容です。今年ママ・パパ&キッズイベントである「HAPPY MEETS ママまつり2014」とのコラボで、盛大に開催します!ぜひ、お越しください。

時間: 10時～16時  
場所: フレンテみえ  
※参加無料



三重県男女共同参画センター  
「フレンテみえ」  
津市一身田上津部田1234  
TEL:059-233-1130  
FAX:059-233-1135  
MAP P.9